

親子ふれあい学年行事終了後のアンケートについて

6月22日(土)に実施いたしました親子ふれあい学年行事におきましては、ご多用の折、数多くの保護者の皆様にご来校いただきました。ありがとうございます。すでにホームページにてお伝えいたしましたとおり、保護者の皆様と子供たちが笑顔で活動する姿が数多く見受けられ、思い出に残るふれあいタイムを創出できたのではないかと考えております。

さて、親子ふれあい学年行事は今年度初めての試みであったため、終了後、マチコミにてアンケートを実施させていただきました。幸いにも多くの方から回答をいただきましたので、ここでその中のいくつかを紹介させていただきます。

※回答総数(6月28日現在) 83名

【大変よかった 71%】 【良かった 25%】 【あまり良くなかった・良くなかった 4%】

- 子供といっしょに工作ができてよかった。授業の雰囲気を感じることができた。
- 学校での様子が見られてよかった。作成するには、少し時間が短かった。完成しきれずに終わり残念だった。
- 親子で取り組めて楽しかった。子供もうれしそうだった。
- 学年別だったので、授業の最初から最後まで参観でき、とてもよかった。
- 色々な競技があり、親子ともに一緒に楽しむことができた。
- 子供たちもいきいきと取り組み、親も久しぶりに身体を動かして楽しかった。
- 30分での参観日は今までになく、学年をわけてくれたため、兄弟それぞれ一人一人を参加することができた。子供も大変喜んでいました。
- 子供が小さいときに比べて親子で物作りをする機会が少なくなっている年頃なので、広々とした体育館で周りに気兼ねなく親子で作業できたのはとても良かった。
- 他の子供さんや保護者の方々と楽しい時間を過ごすことができた。このような機会が今後あればと思う。
- 子供たちが準備し、説明し進めていったことに成長を感じることができた。
- 今までのバレーボールとなると、苦手意識があり、けがの心配もあったが、誰でも参加しやすい内容でよかったと思う。
- 学級会で子供たちが案を出し合っただけで決めたとのこと、子供たち主体の活動で大変楽しかった。子供たちも生き生きしていた。



※ 各学年の回答から2つずつ肯定的な回答を記載いたしました。また、少数意見ながら、「企画内容等の周知が十分ではなかった」「バレーボール大会のような形にする方が大人たちのつながりが広がる」「保護者が参加する時間が短い」等のご意見もいただきました。

このたびのアンケート結果を真摯に受け止め、次年度の取り組みに生かしてまいります。ご協力ありがとうございました。

